

新型コロナウイルス感染症対応による施設利用のお願い（宿泊用）

2020. 8. 18 国立曾爾青少年自然の家

国立曾爾青少年自然の家では、新型コロナウイルス感染防止と新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」に対応した受入体制として、本部から提示された「新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」に基づき、当施設の取り組みと利用される皆さまへのお願いを以下のとおり作成しました。利用者の皆様が安心・安全にご利用いただけるよう、ご理解とご協力をお願いします。なお、この内容については、今後の動向などを踏まえながら、適宜見直しをしてまいります。

当施設の取り組み

- ◇ 今後の日程変更・新規利用申込につきましては、宿泊定員の50%（約200名程度）を上限の目安とし、ゆとりある宿泊室や研修室の配室、食堂や入浴時間の割り振りができるようにします。
- ◇ 窓口を含め、職員はマスクを着用して対応させていただきます。
- ◇ 「朝のつどい」、「夕べのつどい」は、中止します。
- ◇ 利用者玄関・正面玄関等に、手指消毒用のアルコールを配置します。
- ◇ レストランは、定員の50%（122席）とし、向かい合わないようテーブルの片側のみを利用させていただきます。
- ◇ 食事の提供は、従来どおりセルフサービス方式で行いますが、お一人ずつ両手にビニール手袋をはめてお取りいただくか、引率者や参加者で取り分けの担当を決めて両手にビニール手袋をはめて盛りつけていただくか、ご検討いただきたいと考えています。また、レーンの片側のみを使用し、前の人との間隔をあけてお並びください。
- ◇ 屋外活動プログラム（ハイキングやオリエンテーリング等）や野外炊事は実施していただけます。
- ◇ 屋内活動プログラム（スポーツ・研修等）は、感染予防の観点から、実施困難もしくは実施中に配慮を要することも考えられます。下記の「5. 活動時におけるお願い」も参考に、ご相談ください。
- ◇ その他の各活動プログラムについては、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」を踏まえつつ、個別に相談させていただきます。

利用される皆さまへのお願い

1. 申込み時のお願い

- 入所日から2週間以内に発熱（37.5度以上、平熱比+1度以上）や咳、喉の痛み、息苦しさ、だるさ（倦怠感）、その他体調不良の諸症状が無い方のみ受入れ可能です。
- 今後、緊急事態宣言等が再度発令された場合、それらの地域にお住まいの方はご利用を控えていただくこともあります。ご了承ください。

2. 持参物品のお願い

- 各団体で、手指消毒薬、マスク、うがい用コップ、体温計（非接触型のものが準備できない場合は各個人用のもの）を持参してください。※体温計の貸出しは行っておりません。
- 各自で、ハンカチ・タオル等、手を拭くものは、必ず持参してください。

3. 入所前におけるお願い

- 入所日の朝、入所者全員の検温を行い、利用者名簿の余白に「●月●日検温済（責任者サイン）」の記載をして提出して下さい。（欠席者は名前を二重線で消して下さい）また、必要に応じて「【別紙】健康観察シート」もご活用ください。
- 必ず団体で緊急車両を準備してください。（事前に対象者の搬送について団体で検討ください。）

4. 来所時におけるお願い

- 車（バス）乗車前までに、検温、体調チェックを済ませてください。発熱（37.5度以上、平熱比+1度以上）や咳、喉の痛み、息苦しさ、だるさ（倦怠感）、その他体調不良の諸症状ある方の参加はご遠慮ください。

（裏面へ続く）

- 貸切バスや乗合せの場合はマスクを着用し咳エチケット等のマナーを守ってください。
- 1時間に5～10分の程度の換気を行ってください（休憩をとるなど）。

5. 活動時におけるお願い

- マスクを着用するなどして飛沫対策をしてください。
- こまめに手洗い・うがいを励行してください。
- 手洗い後のタオルやハンカチはシェアしないでください。
- 近距離での会話や発声、高唱は、避けるようにしてください。
- 活動場所、及び宿泊棟の定期的な換気（1時間に5～10分程度）を行ってください。
- 活動場所ではスペースを広く使用して活動をしてください。
※宿泊室、研修室は少人数でご利用いただけるよう、できる限り調整します。

6. 食事時におけるお願い

- 入口にて手洗いとアルコール消毒を行ってください。ジェットタオルは使用停止とさせていただきます。
- レストラン内では、食べるとき以外はマスクを着用し、私語も控えるようにしてください。

7. 入浴時におけるお願い

- 団体毎の完全入れ替えとなります。時間を守っていただくようお願いいたします。

8. 健康管理におけるお願い

- 1日2回（起床時、就寝前）の検温、健康チェックを実施し、健康状態を確認してください。

9. 体調不良者が出た場合のお願い

- 発熱、咳、だるさ（倦怠感）等の症状があった場合は直ちに事務室に連絡ください。その際には、行動履歴の確認をさせていただきます。
- 上記の症状が出た場合は、同室の宿泊者を他の部屋に移動させてください。移動先の部屋は、当施設から指定させていただきます。
- 発熱、咳、だるさ（倦怠感）等の症状のある方が出た場合は、原則、全員速やかに退所していただくことをお願いいたします。

10. 退所後におけるお願い

- 退所後2週間以内に利用者の感染が発覚した場合は、速やかに当施設へ連絡してください。

11. その他のお願い

- 代表者は、以上の項目を、利用される方全員に周知してください。

上記の項目にチェックしていただき、団体名、日程、代表者、連絡先をご記入ください。『活動計画書』と一緒にFAXまたはメールにてご提出ください。

団体名 _____

日 程 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 月 _____ 日

代表者 _____

連絡先 _____